

# フォニックス指導

平成30年度JETプログラム外国語指導助手の指導力等向上研修

## フォニックス指導のねらい

どうして英語授業にフォニックスを教えることは重要なのでしょうか。

- 生徒たちを英語単語の発音、語いに親しませること
- 生徒たちに英語の発音について困難さを克服させること
- 生徒たちに英語で読む機会を与えること
- 生徒たちの英語能力を盛り立てること
- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_

フォニックス教えるの  
キーポイントは何ですか。

- 学習したフォニックスをよく復習すること
- 発音を変えないこと
- 面白く、覚えやすいジェスチャーを利用すること
- フォニックスの使い方の練習機会を与えること
- 万全より努力を促すこと
- 楽しい雰囲気を作ること
- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_

## フォニックス授業の内容

下記に上天草市E-Friends 授業内容を示されています。E-Friends 授業内容によると、フォニックスの教えることが4つステップがあります。ステップは「復習」、「新しいフォニックスの学習」、「読む練習」、「ゲーム」です。授業は10-15分ぐらいかかって、時間やレベルによって変更することができます。

教材:

- フォニックスのフラッシュカードセット（セットの作り方に関して今年ハンドブックにプレゼンテーションのスライドをご覧ください）

**復習**  
2-3分

まず、英語の発音を覚えるために前の勉強したフォニックスを復習します。

1. フォニックスででてきたアルファベットを復習します。
2. フォニックスの発音を練習します。
  - 生徒たちが覚えていなかったら、フォニックスのジェスチャーを使ってヒントをあげます。
  - クラスによって能力が違うので、生徒たちのペースで学ばせるのは重要です。

**新フォニックス学習**  
2-3分

次に、新しいフォニックスを学習して続けます。授業に安定したペースで1つから3つまでのフォニックスを学習することを推奨させます。

1. フォニックスのアルファベットを学習します。
2. フォニックスカードの画像を伝えて、生徒たちに画像の単語を考えさせます。

例: [B]のフォニックスカードに熊[“bear”]の画像が入れます。



3. ジェスチャーを使って、はっきり聞こえる声でフォニックスの発音を教えます。何回も発音とジェスチャーをリピートします。
4. 生徒たちと一緒に何回も発音とジェスチャーを練習します。生徒たちが発音が口の中にできる方法がきちんと理解できるようにします。

**注意:** フォニックスを発音している時、不要な音を加えないように注意してください。

- “B” ⇒ [b]
- ✕ “B” ⇒ 「バ」

### 読む練習 2-5 分

フォニックスの発音仕方だけではなく、使い方も理解できることは重要と考えられます。読む練習をすれば、生徒たちが英語で読み方を練習できます。

1. 勉強したフォニックスだけを使って、簡単な英単語を黒板に書きます。  
例: *BAT*
2. 言葉の中で一つずつのフォニックスをゆっくりはっきり言います。  
例: *BAT = [b], [a], [t]*
3. だんだん速く話し、一つの言葉になるまでリピートする。
4. 2-4 くらいの同じような言葉をステップ 1 から 3 まで繰り返す。

例: *BAT, CAT, RAT, HAT, SAT*

**注意:** この読み方のめあては生徒たちがフォニックスを使って、英単語を読んでみる機会を与えることです。生徒たちが読む練習に使っている言葉や意味は覚えなくてもいいです。

### フォニックスゲーム 3-5 分

最後に、フォニックスの聞く復習するためにフォニックスゲームをした方がよい。レベルによって色々なアクティビティを使用できます。次のページをご覧ください。

**注意:** 激励は重要です！ゲームをする時、生徒たちにチャレンジが頑張る機会をあげた方がいいです。しかし、生徒たちが自分で答えていない場合はヒントをあげてください。

## フォニックスゲーム

下級アクティビティ	
フォニックス 識別:	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
ミッシング フォニックス:	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
言葉識別:	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

上級アクティビティ	
「同じ音か 違う音か」:	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
ミニマル・ ペア言葉木:	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
英語文を 読む練習:	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

色々なレベルでのアクティビティ	
フォニックス スカルタ:	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
英語の早口 言葉:	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

## インターネット資源

熊本 JET Lesson Wiki:フォニックスウォムアップ (英語しかない):

[http://kumamotojet.com/mw/index.php?title=Phonics\\_Warm-Up\\_\(E-Friends\\_Version\)](http://kumamotojet.com/mw/index.php?title=Phonics_Warm-Up_(E-Friends_Version))

「熊本 JET Lesson Wiki」というウェブサイト上天草市 E-Friends のフォニックス授業説明があります。そのウェブサイトで授業内容やフォニックスカードの作り方など情報が読めます。

「Foxy Phonics」(デジタル資源は英語しかないが、本は日本語も英語もある):

<https://ajet.net/resources/education-resources/#Foxy>

旧 ALT 先生と JET プログラム同窓生と共に発刊したフォニックスガイドブックです。内容は 100 以上のワークシート、図示、英語早口言葉などあります。ウェブページからデジタル資源が無料でダウンロードできます。

「Alphablocks」 ユーチューブチャンネル (英語しかない):

[https://www.youtube.com/channel/UC\\_qs3c0ehDvZkbiEb0j6Drg/featured](https://www.youtube.com/channel/UC_qs3c0ehDvZkbiEb0j6Drg/featured)

イギリスの子供向けの英語学習番組がユーチューブで見られます。チャンネルにフォニクスや言葉の読み方についていろいろなアニメビデオがあります。このチャンネルでいいジェスチャーや単語用例を見れます。

44 つの英語音素 (英語しかない):

<http://www.dyslexia-reading-well.com/44-phonemes-in-english.html>

「The Reading Well」という難読症に関するデータベースから記載された全体英語音素リストがあります。そのリストがフォニックスの代替綴り字もあります。ウェブサイト上で PDF ファイルがダウンロードできます。